

XTRUST

エクストラスト

オフラインAIで実現 あらゆる現場の安心・安全AI導入

通信機能0のAI搭載PCを月5万円～レンタル可能。

顧客、契約、財務、人事など絶対にクラウドには出せない

機密情報もローカルAIで楽々。これまで諦めていた

現場のAXが、いよいよ始まります。



CONFIDENTIAL
機密文書



会議メモ

財務資料

使いたい情報ほど、AIに入れられない。

今のAI活用は、黎明期ゆえの曖昧な運用に支えられている。
本当に重要な情報を、クラウドAIに堂々と渡せますか？



1 AIに入れづらい情報



- 未公表の業績・経営会議メモ
- 株価に関わるインサイダー情報
- M&A / PMI / デューデリジェンス資料
- 人事評価・採用候補者情報
- 契約書・法務相談・係争情報
- 顧客情報・価格交渉・取引条件
- 特許・研究開発・技術戦略
- 投資判断資料・重要な社内レポート

2 現場で起きていること



- AIは使いたい。だが正式ルールは曖昧
- 便利だから、懸念を抱えたまま使っている
- 部門ごとに判断基準がバラバラ
- 「今はOK」でも、後から止まる可能性が高い
- SaaS審査ほど厳密に、AI利用は見られていない
- 黎明期だからこそ成り立つ、なし崩しの運用

3 この先さらに厳しくなる



- AIガバナンス・監査・規程整備が進む
- 保存先 / リージョン / 学習利用 / 委託管理の再点検
- 「クラウドに出せない」業務が増える可能性
- 禁止すると、現場ではシャドーAIが広がる
- 高性能AIの進化で、セキュリティ前提そのものが揺らぐ
- 今のうちに、安全に使える方法を用意する必要がある



AI活用は進んでいる。

しかし、機密情報分野で『安心して使える環境』は、まだ圧倒的に足りていない。



現場・情シス・法務・経営

すべての立場が、すでにこの問題に直面している。

AIを入れられない理由を、すべて取り除いた。

ゼロトラストで、ゼロリスク。

フルマネージドのスタンドアローン・エッジデバイス XTRUST

Wi-Fi・Bluetoothなどの通信機能は除去済み、USBは物理ロック。

そのうえで、音声・映像・画像を入力でき、必要な社内用語・業界用語も事前投入できる。

導入を阻んでいた懸念を、オールグリーンへ。



ガバナンス



セキュリティ



コンプライアンス



守秘義務



ネットワーク分離



高機密情報



通信機能なし

Wi-Fi / Bluetooth 除去済み



USB物理ロック



外部送信なし



ローカルAI処理



音声入力



映像・画像入力



社内用語・業界用語を
事前投入可能

物理的に外部接続を遮断しているから、どんなに厳しい環境でも導入できる。
だから、これまでAIに入れられなかった情報も、その場で扱える。



重要情報の漏洩を押さえ、既存サービス群につなぐ。
XTRUSTは、企業独自のAXXを始める最初のアプローチ。

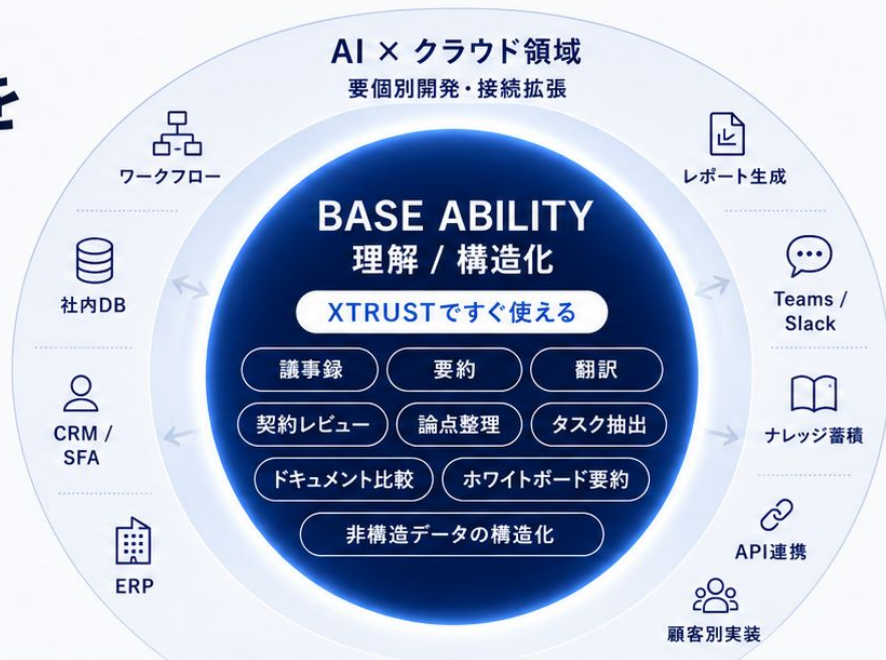
XTRUSTは、現場の業務をAIで早く、正確にする

XTRUSTの中核は、会話・文書・PDF・手書きメモなどの非構造情報を理解し、整理し、業務成果物へ変換するベース機能です。まずはこの基盤機能で現場の生産性を大きく引き上げ、その先にAI×クラウド連携を重ねることで、さらに活用範囲を拡張できます。



まず使えるのは、AIのベース機能。

議事録、要約、翻訳、比較、論点整理、レビュー、タスク抽出など、現場の中間業務を直接ブーストします。



代替・支援できる業務の例



経営企画

- 予算会議の議事録
- 事業計画の比較整理
- 予実差異の論点整理
- 経営会議ToDo抽出
- 稟議ドラフト作成
- PMI課題整理
- 投資判断メモ
- DD資料要約



人事

- 面談記録の要約
- 相談記録ドラフト
- 評価コメント整理
- 1on1のアクション抽出
- 採用面接メモ
- 規程レビュー補助
- 事実経過の時系列整理
- 引継ぎメモ作成



法務

- 契約書要約
- 交渉履歴の整理
- 条項差分比較
- レビュー履歴の蓄積
- リスク論点の抽出
- 稟議前確認事項
- 修正案の整理
- 社内説明用メモ

ユースケース | 多言語会議をAIで支援

音声とAIで、会議中の翻訳・整理から、会議後の議事録出力までをスムーズにサポート。

1 会議中：リアルタイム翻訳・表示



2 会議中：論点整理・次アクション抽出



3 会議後：議事録をその場で出力



音声とAIで **AIホワイトボード / AI議事録**として会議をサポート。
さらに会議終了後には、必要に応じて**議事録を紙で出力**できます。

※サーマルプリンターによる紙出力はオプションです (サーマルプリンターセットの場合)。

多言語会議を、文字起こし・翻訳・議事録化。

さまざまな言語が飛び交う会議でも、全員が同じ情報を見ながら進められます。

会議音声文字起こしし、必要に応じて翻訳し、決定事項・ToDo・議事録の下書きとして整理します。



資料・チラシ・提案書を、配布前にレビュー。

外注ラフや提案資料を、配布前に多面的にチェックできます。

- ✔ 誤字脱字
- ✔ 表記揺れ
- ✔ 条件違い
- ✔ 価格・数字の言い違い
- ✔ 不自然な表現

配布前の資料ラフ

- 📄 チラシ案
- 📄 提案書案
- 📄 営業資料案

クラウドで業務をもっとスマートに ※

使いやすいさと安全性を、すべての企業に。

製品イメージ

- ✔ カンタン導入
- ✔ 高いセキュリティ
- ✔ 手厚いサポート

月額 **50,000円** (税別)

お申込み締切 5月31日 ※

ご提案概要 ※

概要 本提案では、XTRUSTの導入についてご説明します。

導入条件 最低契約期間：12ヶ月～
対応環境：Windows / Mac

スケジュール (案) 要件定義 4/上旬 → 設計・構築 5/中旬 → 運用開始 6/上旬

業務効率化を支援するXTRUST ※

XTRUSTは、企業の業務を効率化し、安心・安全な運用をサポートします。 ※ 豊富な機能と充実のサポートで、スムーズな導入を実現します。

プラン	月額費用	初期費用	導入社数
スタンダード	50,000円 (税別)	100,000円	120社 ※

XTRUST



配布前レビューを整理

📄 文章を点検

誤字脱字や表記ゆれを確認

⚖️ 数字・条件を照合

条件・表記・数値を資料で照合

🔍 Aあ

不自然表現を検出

不自然な表現や言い回しを検出

📋

確認ポイントを整理

指摘事項とチェック観点を整理

※ XTRUST は人間の最終確認を支援する“第二の目”として、配布前の確認ポイントを整理します。

法務レビューや監査の代替ではなく、最終確認・最終判断は人間が行います。

レビュー結果

1 誤字・表現チェック

お申込み締切 5月31日	→ お申込み締切は5月31日です	表記修正
導入をサポ <small>ー</small> トします。	→ 導入をサポ <small>ー</small> トします。	誤字修正
安心・安全な運用を実現します。	→ 安心・安全に運用を支援します。	表現見直し

2 条件・表記の確認

- ⚠️ 税込 / 税別の表記差異 差異あり
- ⚠️ 最低契約期間の記載ゆれ 差異あり
- ✔️ サービス名表記のゆれ OK
- ⚠️ 対象条件の記載差異 差異あり

3 価格・数字の見直し

月額	50,000円	要確認
初期費用	100,000円	要確認
導入社数	120社	OK

誤字 2件 / 表記 3件 / 数字 1件 / 表現 2件

🛡️ レビュー結果は配布前確認の補助です。ミスゼロを保証するものではありません。

※ 配布前のラフ資料イメージです。

配布前の資料を多面的に見直し、確認漏れを減らす支援イメージ

※ 本機能はコンセプトイメージであり、今後の開発・提供を保証するものではありません。

投資先 PMI / DD 資料を、統一フォーマットへ。

形式の違う資料を、レビュー可能な PMI / DD 下書きへ変換します。

会社概要、主要 KPI、重要論点、リスク、優先対応事項などの指定フォーマットへ整理します。

入力資料

形式の違う資料



オフラインで安全に処理

外部にデータを出さず、社内環境で完結。

統一フォーマット (レビュー用下書き)

	会社概要	:	_____	_____	_____				
	主要KPI	:	<table border="1"><tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr></table>						
	重要論点	:	_____	_____	_____				
	リスク	:	_____	_____	_____				
	優先対応事項	:	<input type="checkbox"/>	_____	<input type="checkbox"/>	_____			
			<input type="checkbox"/>	_____	<input type="checkbox"/>	_____			
			<input type="checkbox"/>	_____	<input type="checkbox"/>	_____			
			<input type="checkbox"/>	_____	<input type="checkbox"/>	_____			
						優先度			
						高			
						中			
						低			



人間レビュー前提の下書き

最終判断は人が行います。

定例会議の流れを覚える会議マスター。

特定の定例会議について、前回の流れ、未完了タスク、次アクションを把握した状態で支援します。

- ✓ 前回の論点を引き継ぐ
- ✓ 未完了タスクを確認する
- ✓ 次のアクションを整理する
- ✓ 継続的な会議の文脈を保つ



※ 本図は特定の定例会議の履歴イメージです。

※ XTRUST は会議の内容を理解・整理するための文脈を行います。すべての会議の自動で把握するものではなく、機密情報を永続的に保存するものではありません。

継続的な会議の流れを整理し、毎回の確認漏れを減らす支援イメージ

※ 本機能はコンセプトイメージであり、今後の開発・提供を保証するものではありません。


会議の整理・保存期間はプロジェクト単位で設定可能。必要な期間のみ文脈を保持し、目的外利用は行いません。

月額5万円から始められるオフラインAIレンタルサービス

—— 通信ゼロで安心してお使いいただけるAIです ——

議事録生成や翻訳、契約書のレビュー、機密書類の整理、議論の壁打ちなどに活用できる
オフラインでもAIの情報処理能力で生産性が飛躍的に上がります。

こんな業務に活用できます

 議事録生成

 翻訳

 契約書レビュー

 機密書類の整理

 議論の壁打ち

1 導入・初期設定



作業員が現地へ搬入し、オプション機器とあわせて会議室で初期設定を実施します。

オプション機器 (例)



ブックスキャナ サーマルプリンター カードリーダー (社員証タッチ用)

2 すぐ使える



社員証をタッチするだけで利用開始。
AIが議事録や文書レビューなどをオフラインで高速に処理します。

3 定期メンテナンス



定期的に現地へ訪問し、ローカルLLMの更新、ハーネスや設定のチューニングを実施。必要に応じて機材を交換します。

4 回収・サニタイズ



 NIST SP 800-88 Rev.2 準拠の考え方にに基づきサニタイズ

現地でデータをサニタイズし、証明書を発行。お客様の確認・サイン後、機材を回収します。



導入から回収まで、現地で完結する安心のライフサイクル



搬入・設定 ▶



利用 ▶



定期メンテナンス ▶



サニタイズ回収

初回 PoC は『実質無料』でスタートできます。

開発へのフィードバックにご協力いただくことで、初回の PoC 費用を全額ディスカウントします。

✓ 通常の月額利用料: 50,000 円

✓ ヒアリング・実務フィードバック協力: -50,000 円

✓ 初回PoC: 実質 0 円



PoCで一緒に決めること



入力資料

何を読み込ませるか



出力フォーマット

どの形で返すか



評価基準

何をもちて有効とするか



オフライン範囲

どこまで開域で扱うか



- 本案件は開発協力を前提とした案件別ディスカウントのイメージです。
- 常設キャンペーンではなく、すべての案件で無償となるものではありません。
- 正式条件は案件内容に応じて個別に調整します。



試しやすい条件で小さく始め、PoCで現場要件をすり合わせる提供イメージ

※ 本機能はコンセプトイメージであり、今後の開発・提供条件を保証するものではありません。